

平成23年11月18日
国土交通省九州地方整備局
雲仙復興事務所

大規模災害対応報告会の開催について

～東日本大震災・新燃岳噴火等への対応を通じて得られた教訓・成果を
今後の九州における大規模災害時に活かすために～

九州防災連絡会（九州内の防災関係行政・公共15機関から構成）及び九州大学西部地区自然災害資料センターの共催で、防災・減災、災害からの復旧・復興に向けた今後の相互連携のあり方に主眼を置きつつ、東日本大震災をはじめ、新燃岳噴火や台風12号豪雨による紀伊半島災害における関係機関の活動内容を広く共有・活用することを目的とし、「大規模災害対応報告会」を開催します。

開催状況は映像共有化システムにて雲仙復興事務所にも配信され視聴できます。

大規模災害対応報告会

日時：平成23年11月22日13時20分～

視聴場所：雲仙復興事務所 3階会議室（島原市南下川尻町7-4）

〔開催場所：九州地方整備局8F防災対策室（第2合同庁舎内）〕

主催：九州防災連絡会、九州大学西部地区自然災害資料センター

<基調講演>

①「防災における連携の現状と課題」

九州大学西部地区自然災害資料センター長
（九州大学大学院教授）

ぜん こうき
善 功企 氏

②「霧島山新燃岳噴火と対応」

高原町長

ひだか みつひろ
日高 光浩 氏

③「東日本大震災の対応について」

東北地方整備局副局長

いわさき やすひこ
岩崎 泰彦 氏

その他：防災関係者だけでなく、一般の方でも視聴できます。

問い合わせ先

国土交通省 九州地方整備局 雲仙復興事務所
技術副所長 田中 育穂（内線204）
調査・品質確保課長 前田 昭浩（内線351）
（0957）64-4171（代表）